

SC販売統計調査報告 2020年10月

既存SC前年同月比：▲2.4%

前年の消費税増税による売上減の反動に加え、「GoToキャンペーン」等の集客効果もあり回復傾向

<全体概況>

・10月度の既存SC売上高(総合)は前年同月比▲2.4%となった。前年は消費税増税による買い控えと大型台風などによる集客減で大幅なマイナス(▲8.3%)となった反動もあり、前年同月比は小幅なマイナスとなった。
テナントは前年同月比▲3.5%、キーテナントは+2.3%となった。キーテナントは、前年に高額品を取り扱う百貨店を中心に大幅なマイナス(▲10.8%)だった反動が影響した。
新型コロナウイルスの影響は続くものの、前月と比較すると、10月から東京都が発着対象に加わった「GoToトラベル」により消費者の広域移動が促進されたことに加え、映画の話題作の大ヒットに伴う集客増もあり、回復の傾向がみられた。

・立地別・構成別(表1)をみると、総合では前年同月比▲2.4%で前月(▲21.6%)から大幅に回復した。消費税増税の影響がなかった前々年との比較でも、9月から下げ幅を縮めた。
「中心地域(総合)」は前年同月比▲10.6%で前月(▲30.4%)から19.8ポイント増となった。「周辺地域(総合)」は前年同月比+1.6%となり、前月(▲17.1%)から18.7ポイント増と中心地域と同程度の回復となった。中心地域、周辺地域ともに、前々年との比較でみても9月から回復傾向がみられた。

・立地別・地域別(表2)をみると、「GoToトラベル」の効果で観光客が増えたこともあり、北海道以外の地域では前年同月比プラスもしくは1桁台のマイナスに留まった。北海道は、10月下旬から札幌市を中心に新型コロナウイルス感染者数が急増した影響もあり、前年同月比で▲10.2%となった。

・都市規模別・地域別(表3)をみると、前年同月比では、「その他の地域」で9地域のうち北海道、東北、北陸を除く6地域が前年を上回った。一方、「大都市」は13都市のうち、前年を上回ったのは神戸市のみとなった。また、札幌市、東京区部、名古屋市、大阪市、福岡市の5つの都市は引き続き2桁台のマイナスとなり、新型コロナウイルス感染者数再拡大の影響が推察される。前月との比較では、「大都市」、「その他の地域」ともに全ての都市・地域で大幅に改善した。

・業種別の動向を見ると、サービス業種では、映画『鬼滅の刃』の記録的なヒットによりシネマが好調であった。また、昨年より気温が低めに推移したこともあり、秋冬衣料に動きがみられた。一方、飲食は厳しい状況が続いているものの、シネマの好調による集客効果や「GoToイート」の施策などの後押しがあり、ランチタイムでは回復の傾向がみられた。

・調査サンプル数:493SC(回収率49.3%)

・本調査は、2018年12月末現在の全3,220SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	493	▲2.4	▲3.5	2.3	
地域中心	大都市	68	▲14.0	▲14.9	▲7.3
	中都市	71	▲2.7	▲4.1	8.4
	小計	139	▲10.6	▲11.7	▲2.7
周辺地域	354	1.6	1.0	3.5	

(注)

■立地

中心地域:人口15万人以上の各都市(東京23区を含む都市)で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域:上記中心地域以外の地域

■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	493	▲2.4	▲10.2	▲4.5	▲2.5	0.0	▲6.6	▲2.0	▲0.7	5.4	▲1.8
中心地域	139	▲10.6	▲13.1	▲12.9	▲9.7	▲13.0	▲13.0	▲10.9	▲8.1	▲11.6	▲12.8
周辺地域	354	1.6	▲4.5	▲0.4	1.4	3.9	▲4.5	1.0	2.0	7.0	5.8
(SC数)	493	16	26	213	56	30	84	26	10	32	

(注)

■地域

北海道:北海道

東北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸:新潟県・富山県・石川県・福井県

中部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	493	▲ 2.4	▲ 3.5	2.3	
大 都 市	札 幌 市	11	▲ 10.4	▲ 10.4	-
	仙 台 市	5	▲ 7.8	▲ 7.8	-
	千 葉 市	7	▲ 1.8	▲ 1.8	-
	東 京 区 部	59	▲ 10.9	▲ 14.4	0.1
	横 浜 市	20	▲ 4.8	▲ 4.6	▲ 6.3
	川 崎 市	9	▲ 0.9	▲ 0.7	*
	名 古 屋 市	12	▲ 12.9	▲ 13.7	▲ 9.7
	京 都 市	6	▲ 6.6	▲ 13.8	5.6
	大 阪 市	18	▲ 10.1	▲ 10.9	6.3
	神 戸 市	17	0.4	▲ 0.2	4.4
	広 島 市	6	▲ 6.5	▲ 6.5	*
	北 九 州 市	2	*	*	*
	福 岡 市	9	▲ 12.9	▲ 14.3	*
	小 計	181	▲ 8.3	▲ 9.6	▲ 0.8
	そ の 他 の 地 域	北 海 道	5	▲ 9.4	▲ 11.2
東 北		21	▲ 2.9	▲ 3.9	0.5
関 東		118	3.2	2.9	4.8
中 部		44	4.6	4.1	7.3
北 陸		30	▲ 6.6	▲ 11.1	1.7
近 畿		43	2.0	1.9	2.4
中 国		20	0.3	▲ 0.4	2.5
四 国		10	5.4	2.3	9.3
九 州・沖 縄		21	4.8	4.9	4.5
小 計	312	2.3	1.8	4.0	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	総 合	
総 合	493	▲ 2.4	
核なし	289	▲ 4.8	
1 核	Dpt	13	▲ 0.1
	GMS	105	2.8
	SM	43	▲ 0.3
	SS	1	*
	HC	0	-
	専門店	4	▲ 14.9
	生協	5	6.1
	Dgs	2	*
	小 計	173	1.1
	2 核	22	▲ 2.8
	3 核 以上	9	5.3

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積	売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)	
		(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比				
SC総合	総合	493	474,413,675	▲ 2.4	9,860,379	0.3	962,300	159	20,001
	中心地域	139	141,446,204	▲ 10.6	1,942,586	▲ 0.7	1,017,599	240	13,975
	大都市	68	95,398,351	▲ 14.0	1,170,227	0.0	1,402,917	269	17,209
	中都市	71	46,047,853	▲ 2.7	772,360	▲ 1.7	648,561	197	10,878
	周辺地域	354	332,967,471	1.6	7,917,793	0.5	940,586	139	22,367
テナント	総合	493	380,203,558	▲ 3.5	7,446,890	0.4	771,204	168	15,105
	中心地域	139	123,720,458	▲ 11.7	1,737,720	▲ 0.8	890,075	235	12,502
	大都市	68	83,483,041	▲ 14.9	1,049,452	▲ 0.1	1,227,692	263	15,433
	中都市	71	40,237,417	▲ 4.1	688,269	▲ 2.0	566,724	193	9,694
	周辺地域	354	256,483,100	1.0	5,709,170	0.8	724,529	148	16,128
キーテナント	総合	204	94,210,117	2.3	2,413,489	▲ 0.1	461,814	129	11,831
	中心地域	21	17,725,746	▲ 2.7	204,866	0.3	844,083	286	9,756
	大都市	6	11,915,310	▲ 7.3	120,775	0.2	1,985,885	326	20,129
	中都市	15	5,810,436	8.4	84,091	0.4	387,362	228	5,606
	周辺地域	183	76,484,371	3.5	2,208,623	▲ 0.2	417,947	114	12,069

注：売上高(総合)は、調査対象493SCの合計値です。

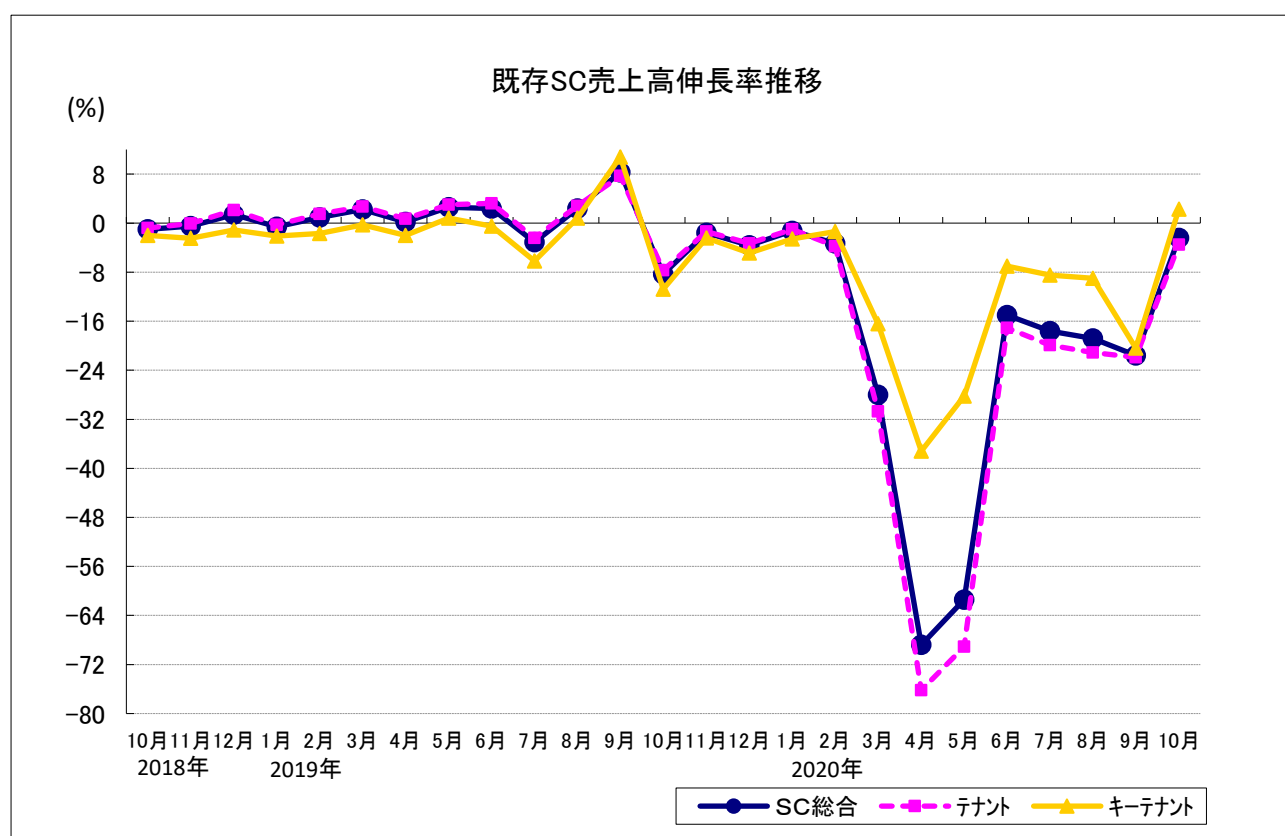


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
	19年	0.4	0.8	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.8
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2019下半期	(7～12月)	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.3
2020上半期	(1～6月)	▲ 30.3	▲ 33.8	▲ 16.0	▲ 33.9	0.4
2019四半期別	(1～3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4～6月)	1.7	2.1	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.7
	(7～9月)	2.5	2.9	1.2	6.8	▲ 1.7
	(10～12月)	▲ 4.3	▲ 3.9	▲ 5.7	▲ 8.8	▲ 2.9
2020四半期別	(1～3月)	▲ 11.7	▲ 12.9	▲ 7.1	▲ 16.8	0.8
	(4～6月)	▲ 48.8	▲ 54.7	▲ 24.7	▲ 51.7	0.1
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	23.1	2.8
	10月	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 10.8	▲ 17.5	▲ 4.1
	11月	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	12月	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 3.3
2020 月別	1月	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.0
	2月	▲ 3.3	▲ 3.8	▲ 1.4	▲ 12.2	4.1
	3月	▲ 28.0	▲ 30.7	▲ 16.3	▲ 33.4	0.8
	4月	▲ 68.8	▲ 76.2	▲ 37.2	▲ 72.8	▲ 4.5
	5月	▲ 61.4	▲ 69.1	▲ 28.2	▲ 65.6	1.3
	6月	▲ 15.0	▲ 17.1	▲ 7.0	▲ 19.1	3.4
	7月	▲ 17.6	▲ 19.9	▲ 8.5	▲ 20.3	2.6
	8月	▲ 18.8	▲ 21.1	▲ 9.0	▲ 22.0	3.3
	9月	▲ 21.6	▲ 21.9	▲ 20.4	▲ 33.6	▲ 4.6
	10月	▲ 2.4	▲ 3.5	2.3		
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店協会	チェーンストア協会	